

かぞ 市議会だより

発行日／令和6年12月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

●第63号●



加須地域市民まつり

市民カメラマン 坂本 了さん撮影

◎注目記事



令和5年度
一般会計決算等を認定



議会報告会・市民との
意見交換会を開催



奇彩ハロウィン

市民カメラマン 興石 康男さん撮影

目次

第3回定例会のあらまし…… P 2
常任委員会等の審議内容…… P 4～5
議案等に対する討論…… P 7
議会活動等…… P 13～14
議員活動紹介・編集後記…… P 16

議案に対する質疑…… P 3
議案等の審議結果…… P 6～7
市政に対する一般質問…… P 8～13
請願・陳情の提出について… P 15

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第3回 定例会の あらまし

令和6年第3回定例会は、9月2日から10月4日までの33日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和5年度加須市一般会計決算をはじめとした市長提出議案21件を審査し、11件を原案可決、2件を原案可決及び認定、8件を認定としました。

このほか、提出された1件の請願を不採択としました。

なお、審議結果につきましては、6ページ及び7ページをご覧ください。



主な議案等を紹介します。

令和6年度一般会計 補正予算(第2号)

・財政調整基金・市債管理基金事業

(14億7923万1千円)

令和5年度決算確定により生じた繰越金を活用し、財政調整基金へ積み立てるための経費です。

・介護施設整備促進事業

(1199万4千円)

特別養護老人ホーム大規模修繕工事に要する費用の一部を補助するための経費です。

・公立保育所管理運営事業

(60万円)

・民間保育所助成事業

(52万5千円)

・公立放課後児童健全育成事業

(170万円)

・民間放課後児童健全育成事業

(97万5千円)

・子育て支援センター事業

(20万円)

・子どもの居場所づくり事業

(30万円)

・公立幼稚園管理運営事業

(80万円)

こどもの性被害防止対策に必要な備品等の整備に要する経費です。

・乳幼児健診事業

(238万円)

1か月児健診受診費用を助成するための経費です。



・新型コロナウイルスワクチン接種事業

(1億6066万円)

新型コロナウイルス接種価格の見直しに伴う接種費用の増額に対応するための経費です。

・園芸振興事業

(12万1千円)

なし花粉の生産体制整備の強化に取り組む組合を支援する経費です。

・経営安定・自給力向上事業

(495万9千円)

水田の畑地化に取り組む農業者を支援する経費です。

令和6年度一般会計補正予算(第3号)

衆議院議員総選挙執行事業(6308万7千円)

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行に係る経費です。

令和6年度一般会計補正予算(第3号)

衆議院議員総選挙執行事業(6308万7千円)

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行に係る経費です。



条 例

◇加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部改正により、被保険者証が廃止されることに伴い、被保険者証に係る規定について所要の改正をするものです。

◇加須市下水道条例の一部を改正する条例

国におけるアナログ規制の見直しを踏まえ、排水設備工事責任技術者に対する専任規制を見直すとともに、下水道法施行令の一部改正に伴い、規定の整備をするものです。

請 願

◇議会運営委員会内で公平・中立が保たれた運営が行われているかの調査を求める請願 (不採択)

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

令和6年度一般会計 補正予算(第2号)

・鳥獣対策推進事業

議員 アライグマ等の捕獲業務委託費の増額の内容について伺います。

環境安全部長 令和6年

4月から6月までの前年度同月比の捕獲数は、アライグマが約1.5倍、ハクビシンが約4倍に急増しています。これらの実績に基づき捕獲する見込み頭数を改めて推計し、当初見込数の約2倍の1166頭として増額するものです。



・公立保育所施設整備事業

議員 能登半島地震などを踏まえ、第一保育所と第四保育所の機能移転を行うとあるが、耐震化の状況をお伺いします。

こども局長 公立保育所

全6園のうち第一保育所と第四保育所が未耐震の状況です。

議員 保育所と幼稚園の複合化について、保護者の意見を把握するため保護者アンケートの実施を提案しますが、考えをお伺いします。

こども局長 各保育所、

幼稚園での説明会に加え、希望する保護者には個別に相談を行うなど、丁寧に対応してまいります。

説明会や個別の相談で保護者からいただいた意見や要望は真摯

に受け止め、保護者一人一人に寄り添い

ながら進めてまいります。



令和5年度一般会計歳入 歳出決算の認定について

・加須駅周辺まちづくり 推進事業

議員 令和5年度の取組、また1828万2千円を繰越明許し、令和6年度はどのように取り組んでいるのかお伺いします。

都市整備部長 令和5年

度は業務委託により基本計画策定などに取り組みました。事業予定者の公募に向けて具体的な検討を進める中で、さまざまな課題が浮き彫りとなり、スケジュールを見直すこととし、年度内の委託業務の完了が困難となったことから、業務委託費を令和6年度に繰り越しました。令和6年度は委託業者とともに、今後の市の取組や工程について整理したところです。

・地域防災力充実・強化 事業

議員 加須市防災士養成講座を実施し、新たに61人の防災士が誕生しました。どのように評価しているのかお伺いします。

環境安全部長 防災士養

成講座を開催し、身近な方が防災士となったことで、話題性、認知度が高まり、併せて期待値も高まっていると感じています。防災士の皆さまが自ら地域防災力の向上に積極的に取り組んでいる姿は、今後の自助、共助による防災力の向上に頼もしさを感じています。

議員 各自治協力団体に最低1人の防災士を配置する目標について現状をお伺いします。

環境安全部長 179団

体に対し、令和5年度末において名簿に登録している74人の防災士が、56の自治協力団体に登録している状況です。

常任委員会等の審議内容

各常任委員会等は、9月18日、付託された特別会計決算等の11案件（総務常任委員会1議案、民生教育常任委員会5議案、産業建設常任委員会4議案、議会運営委員会1請願）について審査を行いました。また、予算決算常任委員会は、9月20日、24日、25日及び10月1日の4日間で一般会計決算認定について、慎重に審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

議会運営委員会 1 請願 不採択 委員長 関口孝夫 副委員長 大内清心 委員 齋藤理史 赤坂和洋 中島正和 佐伯由恵 山下雄希 《議会運営委員会内で公平・中立が保たれた運営が行われているかの調査を求める請願》 問 本請願は、請願者自身が作成したものか。 答（紹介議員） 大筋は請願者が作成し、その内容 の細かなところを私が調整したという認識です。 委員の意見 議会運営として、会議規則等にとり運営していくことを、議会運営委員会全体で確認すればよいことだと思います。	総務常任委員会 1 議案 可決 委員長 中島正和 副委員長 森本寿子 委員 大内清心 金子正則 佐伯由恵 悟 原田 昇 内田 昇 野中芳子 高橋一夫 《一般会計補正予算（第2号）》 ・介護施設整備促進事業 問 補助金交付対象の2施設以外で10年以上経過した施設数は。 答 建築後または大規模修繕工事後に10年経過した施設は5施設です。 ・経営安定・自給力向上事業 問 支援対象の農業者は畑地化し、何を生産するのか。 答 使い方については、幼稚園教諭に研修等を行うていきます。 ・公立幼稚園管理運営事業 問 プライバシーを保護するためのテント等の設置により、死角ができる可能性は。 答 大豆、そばを作付けする予定です。
---	--

民生教育常任委員会 5 議案 認定 委員長 齋藤理史 副委員長 池田年美 委員 赤坂和洋 松本幸子 宮代翔太 栗原智之 竹内政雄 山本仁美 《国民健康保険事業決算認定》 問 出産育児一時金の支給額が増加した理由は。 答 件数は前年度と同じであったが、金額の上限を42万円から50万円に増額したためです。 《国民健康保険直営診療所決算認定》 問 令和5年度の当診療所における診療状況は。 答 受診した人数は7323人です。 《河野博士育英事業決算認定》 問 奨学金給付の審査基準は。 答 人物像、健康状態、家計の状況及び成績などを基に、総合的に審査しています。	《後期高齢者医療決算認定》 問 保険料の均等割軽減の状況は。 答 2割軽減が2189人、5割軽減が2494人、7割軽減が7526人でした。 《介護保険事業決算認定》 問 国からの地域支援事業交付金が増額した理由は。 答 介護予防サービス事業の利用者の増加、高齢者相談センターの充実に向け、職員を増員したためです。
--	--

産業建設常任委員会

4 議案 認定等

委員長 中條恵子
副委員長 山下雄希
委員 関口孝夫
宮崎智司
及川和子
田中良夫
小坂 裕
新井好一

《水道事業会計利益の処分及び決算認定》

問 令和5年度に発生した漏水の地域別の件数は。

答 加須地域201件、騎西地域24件、北川辺地域59件、大利根地域62件であり、市全体で346件の漏水が発生しました。



《下水道事業会計利益の処分及び決算認定》

問 利率が高い企業債が残っているが、低金利への借り換えは検討されているのか。

答 不利益な借り換えとならないよう、国などの動向を注視し、借り換えが有益な状況となれば検討する。

討していきたいと思います。

《農業集落排水事業決算認定》

問 維持管理事業の修繕料決算額が1824万円となっているが、どのような修繕を行ったのか。

答 16カ所ある処理施設において、適宜必要な修繕を行っています。内容は、重要な設備の一つであるポンプやスクリーンなどの修繕や更新です。

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業決算認定》

問 野中土地区画整理地内における人口の推移は。

答 計画当初の平成13年では、人口265人、77世帯でしたが、最新の令和6年7月1日現在では、人口1527人、626世帯と増加しています。

予算決算常任委員会

1 議案 認定

委員長 原田 悟
副委員長 関口孝夫
委員は議長及び監査委員を除く全議員
※分科会委員については、部門別常任委員会委員が兼ねる。

《一般会計決算認定》

問 消費者自立・支援事業に關し、消費生活相談の実施状況は。

答 3人の相談員が、交代で勤務することにより、常時1人の相談員が在席するよう対応しています。

問 選挙啓発事業に關し、選挙出前講座の実施内容は。

答 選挙管理委員会の事務局職員が講師を務め、架空のキャラクターを用い、模擬投票を行いました。

《民生教育分科会》

問 骨粗しょう症予防事業に關し、予防のための取組は。

答 予防効果をさらに高めるため、健康増進法に基づき、検診の対象者を40歳から70歳の女性に見

直し実施しています。

問 小学校管理運営事業に關し、水泳授業の民間委託の取組は。

答 2校で実施しましたが、今後も民間スイミングスクールの利用を増やしていきたいと思っています。

《産業建設分科会》

問 農業公社支援事業に關し、黒字決算となっているが、市が購入した備品無償貸与の今後の支援は。

答 株式会社かぞ農業公社の経営状況の推移を注視し、必要に応じて対応を検討したいと思っています。

問 中川上流地区排水対策整備促進事業に關し、当事業の進捗状況は。

答 令和6年3月27日に中川上流地区国営事業等推進協議会の幹事会が開催され、関係4市及び土

地改良区において、事業について大枠で推進していくという確認を得ました。

《現地調査・7月26日》

- ・コミュニティ放送局「FMわたらせ」
- ・童謡のふる里おおとね図書館児童室
- ・にしき学童
- ・クラウド型被災者支援システム
- ・北川辺排水機場
- ・大利根クリーンセンター

北川辺排水機場



童謡のふる里おおとね図書館児童室



令和 6 年第 3 回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長及び欠席議員を除く）が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	57	令和 6 年度加須市一般会計補正予算（第 2 号）
	58	令和 6 年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
	59	令和 6 年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
	60	令和 6 年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）
	61	加須市長及び副市長の給料の減額支給に関する条例
	69	令和 5 年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
	72	令和 5 年度加須市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	74	令和 5 年度河野博士育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	75	令和 5 年度加須市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
	77	令和 6 年度加須市一般会計補正予算（第 3 号）

●賛否が分かれた議案等 ○…賛成、●…反対、－は当日所用等のため表決しておりません。※会派別議席番号順

	議案等番号	議案名等	審議結果	令和会										新政会					公明党				日本共産党			りっけん	はじめの一步
				山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	関口 孝夫	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史	田中 良夫	森本 寿子	池田 年美	大内 清心	中條 恵子	松本 幸子	佐伯 由恵	及川 和子	野中 芳子
市長提出議案	62	加須市住民基本台帳事務に係る個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	議長は、表決に加わりません。	○	○	○	○	●	●	●	○	○	
	63	加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
	64	加須市下水道条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	65	加須市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	66	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
	67	令和5年度加須市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	●	●	●	○

	議案等 番号	議案名等	審議結果	令和会								新政会					公明党			日本共産党		りっけん	はじめの一步				
				山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	関口 孝夫	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史	田中 良夫	森本 寿子	池田 年美	大内 清心	中條 恵子	松本 幸子	佐伯 由恵	及川 和子	野中 芳子
市長提出議案	68	令和5年度加須市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○
	70	令和5年度加須市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○
	71	令和5年度加須市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○
	73	令和5年度加須都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○
	76	令和5年度加須市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	認定可決及び	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○
請願	7	議会運営委員会内で公平・中立が保たれた運営が行われているかの調査を求める請願	不採択	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	○

※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

議案等に対する討論

本会議での採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

令和5年度一般会計決算認定

反対討論

一般会計の決算年度末高が118億円に上ること、公立幼稚園13園を8園に統合したこと、市政の話し合いを廃止し、タウンミーティングを導入したこと、加須駅南口の開発は見直しが必要であること、同和事業を継続していることなどから、本案に反対するものです。

賛成討論

ふるさと納税の寄付金額が大幅に伸びたこと、子育て支援医療費の対象年齢を18歳までに引き上げたこと、物価高騰対策として全世帯に絆サポート券を配

布したことで、給食費の一部免除や免除の対象とならない児童・生徒に絆サポート券を配布したことなどを高く評価し、本案に賛成するものです。

令和5年度都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計決算認定

反対討論

総事業費73億円のうち税金投入が57%を占めています。決算年度も道路整備が進まず保留地処分ができませんでした。税金頼みの開発事業であることから、本案に反対するものです。

賛成討論

街路築造、雨水管渠築造、調整池築造などの投資効果の高い基盤整備を積極的に行い、早期の完成を目指した決算となっています。今後も早期完成を目指すことを要望し、本案に賛成するものです。

ここが聞きたい！

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの（「◎」の質問）の要旨を質問者順に9～13ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

大内 清心 議員（公明党）

- ◎市役所職員の働き方改革及び働きやすい環境整備について
- ◎「マイナ保険証」の普及と利用促進等について
- ◎認知症の人に寄り添った地域社会の構築について
- ◎誰もが投票しやすい環境整備について

森本 寿子 議員（公明党）

- ◎今後の防災・減災対策について
- ◎高齢難聴者の早期発見と介護・認知症予防への取組について
- ◎ちよこつとおたすけ絆サポート事業の充実について
- ◎核兵器なき平和な世界の実現のために

池田 年美 議員（公明党）

- ◎発がん性が疑われる有機フッ素化合物PFASについて
- ◎「かぞ版スーパースィティ」構想について
- ◎加須市の歌について
- ◎ゼロカーボンシティ宣言について

金子 正則 議員（新政会）

- ◎県道久喜駒西線バイパスについて
- ◎江川堀の浚渫工事について
- ◎北辻の沼の管理について
- ◎水深小川台農地の土地利用について
- ◎選挙について

野中 芳子 議員（りっけん）

- ◎コミュニティセンター及び市民プラザかぞの使用に当たって
- ◎学校環境検査（水質検査）について
- ◎ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）について
- ◎大利根地域のプラスチック中間処理施設の現状について

中條 恵子 議員（公明党）

- ◎加須市の水道事業について
- ◎不登校対策とフリースクールへの支援について
- ◎小・中学校の適正配置について

山本 仁美 議員（令和会）

- ◎合併浄化槽について
- ◎小・中学校の統廃合計画について
- ◎教育留学について

赤坂 和洋 議員（令和会）

- ◎加須市南北道路整備について
- ◎加須市の観光事業について

内田 昇 議員（令和会）

- ◎加須市公共施設等総合管理計画について

関口 孝夫 議員（令和会）

- ◎病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくりについて

栗原 智之 議員（新政会）

- ◎加須市役所における健康経営への取組について
- ◎空き家問題のさまざまな課題解決のための協力体制について

高橋 一夫 議員（新政会）

- ◎県道羽生栗橋線バイパスについて
- ◎加須市の土地利用における区域指定について
- ◎かぞ版スーパースィティ構想について

宮崎 智司 議員（新政会）

- ◎企業誘致について
- ◎公園整備について

宮代 翔太 議員（はじめの一步）

- ◎保育園について
- ◎養育費の不払いの問題について

- ◎学校への寄付について
- ◎指定難病小児医療について

及川 和子 議員（日本共産党）

- ◎低廉で安全・安心な水道事業の推進について
- ◎国民健康保険事業について
- ◎災害時要援護者支援について

- ◎会計年度任用職員の処遇改善について

松本 幸子 議員（日本共産党）

- ◎記録的な猛暑から市民の命を守る取組について
- ◎学校施設の整備について
- ◎コミュニティバスの利用者の利便性及び負担軽減について
- ◎加須駅南口の公衆トイレの設置について

佐伯 由恵 議員（日本共産党）

- ◎物価高騰対策・子育て支援「学校給食費無償化」の延長について
- ◎マイナンバーとマイナ保険証問題について
- ◎介護保険事業計画について
- ◎地域に根差した学校づくりと教育環境の整備について

ユマニチュードの普及を

おおうち きよみ
大内 清心 議員

大内 認知症の人に対し、大事に思っていることを「見る・話す・触れる・立つ」の4つの柱で相手に届けるケア技法であるユマニチュードについて、今年度の取組状況をお伺いします。
福祉部長 令和7年1月に日本ユマニチュード協会から講師を招き、認知症サポーター養成講座の講師であるキャラバンメイトの方々や高齢者のケアに関わる方々に、この技法を学んでいただく研修会を開催し、日頃のケアに生かしていただくとともに、さらなる普及に努めてまいります。
大内 認知症の人も家族も安全に安心して暮らせる地域社会の構築についての考えをお伺いします。
市長 全ての人が共生する地域社会、相互に人格と個性を尊重し、支え合う社会の実現に向け、行政としても取り組んでまいります。

核兵器なき平和な世界の 実現のために

もりもと としこ
森本 寿子 議員

森本 中学生の広島派遣事業を本市でも行っていたきたいと思いますが、考えをお伺いします。
総務部長 代表の数名だけでなく、全ての中学生に対して確実に平和学習を行うことがまずは重要であると考えていることから、中学生の派遣事業の実施については考えておりません。
森本 原爆投下の実相を視覚的に体験できるVRゴーグルの貸し出しを行うことについての考えをお伺いします。
総務部長 平和についてより深く考える機会を提供する有効な手段の一つであることから、前向きに検討してまいります。
森本 願いを込めた折り鶴の作成は平和意識の醸成につながると思いますが、考えをお伺いします。
市長 核兵器廃絶、世界平和の実現という目標に向かって取り組む中で、研究してまいります。

ゼロカーボンシティの実 現に向けて

いけだ としみ
池田 年美 議員

池田 本市のCO₂排出量の構成比率の中で一番高いのが産業部門で38%です。その中で特定事業所の温室効果ガスの排出量は、特に食品製造業5社が多くを占めています。2030年に2013年度比46%削減を達成するためには、市民全体の意識を変え、協力してもらうことが重要ですが、企業が果たす役割も大きいと思います。市として企業や特定事業所への啓発、連携など、具体的にどのような取組を行っているのかお伺いします。
環境安全部長 市として企業への啓発、また企業との連携の具休策については、令和6年度中の創設に向けて現在準備を進めている加須市ゼロカーボンシティ推進協議会において、委員の皆さまの意見をいただきながら、協議、検討してまいりたいと考えております。

県道久喜騎西線バイパス オーバー橋の進め方は

かねこ まさのり
金子 正則 議員

金子 8月8日に県道久喜騎西線バイパス建設促進期成同盟会の総会が開催されたと聞いています。県道久喜騎西線バイパスの最大の難所は東北道のオーバー橋です。久喜市とともに、このオーバー橋については進めたいことですが、進め方についてお伺いします。
市長 県道久喜騎西線バイパスは、東側が県道北中曽根北大桑線まで開通し、現在は西側の済生会通りから県道礼羽騎西線までを進めています。その次はまた東へ、久喜市へとつなぐ計画であり、東北自動車道を越える部分は地下道にしても、橋梁にしても、最大の難所であると私も考えています。令和3年に久喜市と期成同盟会を設立して以降、毎年県への要望活動を行っています。引き続き、早期の事業着手に向け、久喜市と連携し、県に要望を重ねてまいります。

コミュニティセンター使用料減免で市民活動応援を

野中 芳子 議員

野中 小学校区に一つとなったコミュニティセンターは、使用規定が統一されていません。令和6年第2回定例会で、「市民団体の活発な活動により、市全体が盛り上がっていくことを望んでいる」との答弁がありました。今後の市民活動に対しての支援と使用料免除に対する考えをお伺いします。

市長 現在の減免基準は、コミュニティセンターに統一したときに、混乱を避け、継続的な利用を促すための配慮であったと考えています。使う人はみんな公平ということになると、受益者負担の原則が大前提になるため、慎重に検討する必要があります。市民活動を応援していくのが私のスタンスであり、市民の要望等についてはなるべく期待に応え、できない場合はその理由を丁寧に説明する必要があると思っています。

小・中学校施設の跡地利用の検討を

中條 恵子 議員

中條 「『小中学校の適正規模と適正配置に係る基本方針』策定のための基本的な考え方」には、小学校を優先していくとあります。現状、小学校は地域コミュニティ活動の拠点となっており、施設の活用は有意義であると思います。地域住民の不安解消のため、また地域コミュニティの活性化のために、学校施設の跡地利用の検討も進めていくべきだと考えますが、市の考えをお伺いします。

市長 学校はとても大事です。地域の皆さまの支援を受けながら、地域の教育の拠点として、場合によっては教育以外の拠点としても、大きな役割を果たしてきました。再編により使用しなくなる学校が生じる場合、その跡地は幅広い活用を検討する必要があります。私も考え抜いてまいりますし、皆さんからもご提案、ご意見をいただきたいと思っています。

小・中学校の統廃合の進捗状況は

山本 仁美 議員

山本 現時点での小・中学校の統廃合について、具体的な進捗状況をお伺いします。

生涯学習部長 まず市が考える望ましい学校規模や適正配置の考え方などを定める基本方針を策定します。その後、学校規模等を確保するための再編等を行う学校や、その時期などを定める基本計画を策定します。さらにその後、再編を行う学校ごとに将来像や目標を掲げ、その実現に向けた具体的な取組を定める個別計画を策定してまいります。

山本 来年度以降の小・中学校の統廃合に伴い、学区を再編成する考えがあるかお伺いします。

教育長 必ずしも行政区やこれまでの通学区域にとらわれない、全市的視野に立った整備を進めることとし、今後、通学区域の再編等についても検討していきたいと考えております。

観光とスポーツを統合した新たなセクションを

赤坂 和洋 議員

赤坂 今後、観光とスポーツを統合した新たなセクションを設けるべきだと思いますが、考えをお伺いします。

市長 観光振興については、現在、改革の一つとして物産観光協会の組織の見直しが進められています。またスポーツについては、本年度、健康スポーツ部を新設し、スポーツと連携した健康づくりの取組をスタートしたところであり、当面は健康スポーツ部という組織体制で進めていきたいと考えています。一方、行政を取り巻く環境の変化に的確に対応するためには、組織についても不断の見直しが必要です。今後、必要に応じて、効果的な組織体制への見直しを行います。スポーツで人を呼び込み、観光と結びつけるというアイデアは大変参考になりますので、今後研究していきたいと思っています。

公共施設の大胆なスリム化を

うちだ
内田 昇議員

内田 合併当時、類似する公共施設が1市3町に存在していたが、なぜその時点で統廃合、機能転換の計画を策定し、実行しなかつたのかお伺いします。

総合政策部長 まずは合併することを優先し、具体的な施設の統廃合については、その後検討していくという方針であったと考えられます。

内田 今こそ少子高齢化社会に対応するため、行政サービス全体を根本から見直し、公共施設の大胆なスリム化に向けて舵を切るべきだと思いますが、考えをお伺いします。

市長 さまざまな環境の変化の中で、持続可能な行政サービスを提供していくためには、民間活力の活用や選択と集中による再編、統廃合が必要です。既に施設の再編等を進めています。また多くの施設が残っており、合理的な判断と責任ある決断が必要であると思います。

病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくりの取組は

せきぐち
関口 孝夫議員

関口 令和3年2月に病院を核とした新たなまちづくりの推進が、第2次総合振興計画に位置付けられました。そして、令和5年11月に優先的まちづくりゾーンの基本計画が策定されました。この間の取組についてお伺いします。

都市整備部長 令和4年3月に民間会社にて業務委託し、サウンディング調査を用いた計画づくりを開始しました。令和5年2月に構想を策定し、11月に構想に示す4つのゾーンのうちの優先的まちづくりゾーンの基本計画を策定しました。都市機能の集積を目指す先行区域として約14ヘクタールの事業化想定区域を設定し、事業予定者の公募に向けて取り組んできましたが、具体的に進める中でさまざまな課題が浮き彫りとなり、当初示していた公募のスケジュールを先送りするに至ったものです。

管理不全空家の調査とリスクは

くりはら
栗原 智之議員

栗原 自治協力団体の協力の下、空き家の状況調査を行っているのと伺っています。これまでの調査で「問題あり」「やや問題あり」と評価した空き家は「管理不全空家」に分類されるのかお伺いします。またこの評価により管理不全空家となった場合、所有者の固定資産税等が軽減措置の対象外となることから、調査を担う方々や市職員に対して、所有者からのクレームなどの調査リスクについてお伺いします。

環境安全部長 管理不全空家については、現在、具体的な指定方法や指導方法等のガイドラインが提示されておらず、今後、ガイドラインが提示された後に、改めて管理不全空家を抽出するための調査をする必要があると考えています。管理不全空家等の調査を行う際は、リスクを含め、適正な調査方法について検討してまいります。

かぞ版スーパーシティ構想の今後の見通しは

たかはし
高橋 一夫議員

高橋 かぞ版スーパーシティ構想の今後の見通しですが、複数の企業が進出希望した場合の選定基準や選定方法、進出企業に対し、市としてどのような優遇措置を取るのか、土地のあっせんや税の減免などの措置を考えているのかお伺いします。

市長 今後、公募の前提となるインフラ整備の計画化・事業化、市が求める各ゾーンの具体的な条件の整理に取り組み、先送りした公募スケジュールを可能な限り速やかに実施できるよう努めます。公募の際の選定基準や選定方法、用地取得については決まっています。また、税の優遇策をどうするのかも決まっています。公募に関する具体的な条件や手続きは、インフラ整備の計画化と民間事業者の進出意向確認と併せて同時に進めていく必要があると思っています。鋭意努力してまいります。

緑の基本計画及び立地適正化計画の策定を

みやざき ともじ
宮崎 智司 議員

宮崎 公園、緑地、生産緑地地区などの市の配置計画、将来の方針、施策などを示し、公園や道路整備などの都市施設整備においては国・県の補助等に係る計画策定が必要であると考えます。そこで現在策定が進められている都市計画マスタープランを上位計画とし、緑の基本計画や加須市版立地適正化計画を策定するべきだと考えますが、考えをお伺いします。

市長 公園や道路等について、配置計画、将来方針、施策など、市の計画をきちんと示すべきというお話は、私もそのとおりだと思います。かぞ版スパーシティ構想との関連もありますので、まずは、都市計画マスタープランと公園整備計画の策定に注力してまいります。併せて、緑の基本計画と立地適正化計画についても検討していけるかは、考えさせていたきたいと思います。

国の調査要領に基づいた待機児童調査を

みやしろ しきた
宮代 翔太 議員

宮代 国の調査要領では「地理的な要因などを参考に通園可能な保育所を示し」とありますが、本市は市内全ての園を「通園可能」としているのは事実ですか。

こども局長 事実です。

宮代 これでは調査要領に沿っていません。入所選考後、求職活動の有無を確認していますか。

こども局長 行っていないです。

宮代 これも調査要領に沿っていません。育児休業中の方に選考後の再調査をしていますか。

こども局長 二次募集の際に意向を確認しています。

宮代 これも同じく調査要領に沿っていません。今後は国の調査要領に沿って調査をしますか。

市長 市では調査要領に基づいて調査を実施しています。

宮代 できていません。この調査要領に書いてあるとおりに実施しているという認識ですか。

市長 はい。調査要領どおりです。

低廉で安全・安心な水道事業の推進を

おいかわ かずこ
及川 和子 議員

及川 県水料金の改定に伴う水道事業への影響をお伺いします。

上下水道部長 約1億6千万円の購入費増が見込まれています。

及川 一つ目、井戸の利用率を高め、県水の割合を抑えること、二つ目、漏水を減らして有収率を引き上げること、三つ目、過大な浄水場施設を適正規模に再編し、経費を節減すること、四つ目、約30億円の補填財源を使い、喫緊の課題である石綿管の更新、基幹管路の耐震化などを推進することの四点により、水道料金の引き上げはしないよう求めます。

市長 県水の値上げは、給水収益で経営している水道事業としては、大変厳しいものです。このほかのさまざまな課題も含めて、どのように対応していくかは、市民の皆さまへの影響も見ながら慎重に検討してまいります。

加須駅南口に公衆トイレ設置を

まつもと さちこ
松本 幸子 議員

松本 加須駅南口への公衆トイレの設置について、市議会でも繰り返し提案しています。市長はその都度、自治協力団体や駅周辺の事業者から要望が寄せられており、検討しますと答弁されています。どのような要望があるのかお伺いします。

都市整備部長 当該トイレの設置については、自治協力団体要望として富士見町町内会より、平成21年度から令和5年度まで継続して要望がございました。

松本 当該トイレの設置については私のところにも複数要望が寄せられており、皆さんの強い要望となっています。早急に設置していただきたいと思います。考えをお伺いします。

市長 今後、人の流れの変化、駅南口周辺への新たな都市機能の集積の状況、トイレのある建物の立地などの状況を見極めながら、検討してまいります。

学校給食費無償化の継続を

佐伯 さえき
由恵 議員 よしえ

佐伯 本市では昨年度に続き、今年度も小・中学校の給食費を5カ月間無償にしており、小学生は1人当たり1万9千円、中学生は2万2千円、きょうだいがいれば相当額を支援しています。今後も物価高騰が続く中で、この支援を止めることなく引き続き学校給食費を無償にし、子育て世帯への支援の継続を求めますが、学校給食費無償化の延長についての考えをお伺いします。

市長 物価高騰に対する子育て支援策として、令和4年度、令和5年度、そして本年度と、夏休みを合わせると年間給食費の約半分を一時免除しています。本年度の支援延長は考えていませんが、来年度の支援については、状況を見ながら検討してまいります。なお今年度も、食材費高騰を給食費に反映させずに補正予算で補填することを検討しています。

加須市合併15周年記念事業 第5回加須市青少年未来議会を開催

8月20日(火)、加須市議会議場において、青少年の提言や考えを市政に反映することを目的に、市内公立中学校8校16名の中学生議員から、市政に対する提言をいただきました。

学 校 名	提 言 の 主 題
昭和中学校	「子ども向け市報かぞ」の内容の充実化について
加須西中学校	加須市の交通事故ゼロを目指して
加須東中学校	自転車専用レーンが充実した街づくりについて
加須北中学校	「大河への道」～大河ドラマで加須市をPRしよう
加須平成中学校	「かぞ どんとこい！祭り」のさらなる活性化と加須の魅力の再発見について
騎西中学校	小・中連携による子ども同士の交流の機会の企画について
北川辺中学校	体育館へのクーラー設置及び熱中症警戒アラート時の授業や部活動について
大利根中学校	スポーツが盛んなまちづくりについて



各中学校の提言内容は
こちらから





10・4 (金)	10・1 (火)	9・25 (水)	9・24 (火)	9・20 (金)	9・18 (水)	9・17 (火)	9・12 (木)	9・11 (水)	9・10 (火)	9・9 (月)	9・2 (月)
本会議	予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	常任委員会	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（議案質疑）	本会議

第3回定例会 会期日程

市民とともに進める市議会改革

議会報告会・市民との意見交換会

10月22日(火)、北川辺文化・学習センター「みのり」において、議会改革を市民の皆さまとともに推進するため、市民公開研修講座を開催し、市議会の報告及び意見交換会を行いました。



議会運営委員会が行政視察を実施

議会運営委員会では、所管事務調査として、他の自治体で取り組まれている先進的な事例を視察しました。今後の議会運営に役立ててまいります。



日程

11月6日(水)～8日(金)

視察先

長野県 長野市	意見交換会・委員会中継について
新潟県 上越市	議会報告会・意見交換会について
柏崎市	通年議会について
長岡市	委員会中継について

請願・陳情の提出について

請願・陳情は、市民の皆さまが市政に対する意見や要望を議会に提出できる制度です。提出された請願・陳情は、議会運営委員会において内容を審査し、必要に応じて、所管するそれぞれの常任委員会で慎重に審査され、本会議で「採択」「不採択」を決定します。

請願

市議会への請願の提出は、次の要領でお願いします。

- ① 請願書の提出には、加須市議会議員1人以上の紹介が必要です。請願書の表紙に紹介議員1人以上の署名または記名押印をしてください。
- ② 請願書には、件名、要旨、理由、提出年月日及び請願者の住所を記載して署名または記名押印してください。

- ※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名
- ③ 請願者が複数による連署の場合

は、代表者を決めて提出してください。

- ④ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

- ⑤ 各定例会開催初日の7日前正午までに、議会事務局へご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する請願書

紹介議員
〇 〇 〇 〇

〈内容〉

件名 〇〇〇〇に関する請願
要旨
理由
以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。
年 月 日
請願者(代表)
住所 〇〇〇〇〇〇〇
氏名 〇 〇 〇 〇
加須市議会議長
〇 〇 〇 〇 様

《請願書記載例》

陳情

市議会への陳情の提出は、次の要領でお願いします。

- ① 陳情書には、件名、要旨、理由、

提出年月日及び陳情者の住所を記載して署名または記名押印してください。

※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名

- ② 陳情者が複数による連署の場合は、代表者を決めて提出してください。

- ③ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

- ④ 各定例会開催初日の7日前正午までに、議会事務局へご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する陳情書

〈内容〉

件名 〇〇〇〇に関する陳情
要旨
理由
年 月 日
陳情者(代表)
住所 〇〇〇〇〇〇〇
氏名 〇 〇 〇 〇
加須市議会議長
〇 〇 〇 〇 様

《陳情書記載例》

本会議をインターネットで中継

本会議をライブ中継と録画中継でご覧になれます。
ぜひ、ご覧ください。



加須市議会 中継 検索



議員活動紹介

— こんな事業に参加しました —



第12回渡良瀬遊水地まつり in KAZO
10月6日(日) 渡良瀬遊水地において



「治水の日」慰霊・継承式典
9月13日(金) カスリーン公園において



童謡のふる里おおとねスポーツフェスティバル2024
10月20日(日) 大利根運動公園小球場において



会場 加須市議会議場
(本庁舎5階傍聴席)

日時 令和7年2月28日(金)
午前9時30分～10時30分

加須市議会
議場こいのぼりコンサート
多くの皆さまに議場にお越しただくことにより、議会を身近に感じていただくとともに、音楽活動を行っている市民の皆さまに発表の場を提供するため、加須市議会議場こいのぼりコンサートを開催します。
皆さまお誘い合わせの上、お越しください。

編集後記

市議会だよりは、議会ではどのようなことが行われているのか、読者の皆さまにお届けしています。正直、私自身、議員になる前まではあまり読んでいませんでした。議員として活動する中で議会における各議員の質問内容や発言、各委員会の審査内容、議案の議決などさまざまなことを経験できました。その議会の内容ができるだけ市民に分かりやすく、コンパクト伝えるための紙面がこの市議会だよりだと、改めて実感しています。引き続き、市議会だより編集委員会のメンバーとして、議会のことをより伝えることができるように、分かりやすい内容となるよう努めてまいります。さらに、議会に興味のある方は、表紙の二次元コードにある市議会のホームページから、さまざまな情報を見ることが出来ますので、併せてご覧ください。

(編集委員 栗原智之)

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋
委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美
栗原智之 内田 昇

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和6年第4回定例会は、12月11日まで行われています。皆さまの傍聴をお待ちしています。

